

平成二十七年 江戸川看護専門学校 入学試験問題

国語

注意

1. 指示があるまで開かないこと。
2. 試験時間は六十分とする。
3. 受験番号、氏名を解答用紙に正確に記入すること。
4. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
5. その他の注意事項は、試験官の指示に従うこと。

一

次の①～⑮の各文中の傍線部のカタカナは漢字に直し、漢字は読みを平仮名で記せ（楷書で正確に記すこと）。

- ① 弱点をコクフクする。
- ② 事業の運営をエンカツに進める。
- ③ 過去の事例にイキヨとして判断する。
- ④ 転地してリヨウヨウする。
- ⑤ 虫をカイボウする。
- ⑥ いろいろな角度でナガめる。
- ⑦ 貧富のカクサが広がる。
- ⑧ 事実をコウテイする。
- ⑨ コクモツの生産。
- ⑩ 感情のキフクが激しい。
- ⑪ これまでの人生を顧みる。
- ⑫ 風邪を引いたのか悪寒がする。
- ⑬ 思い切った措置をとる。
- ⑭ 自立心を育む。
- ⑮ じつと感動に浸る。

二

次の空欄に、『不』『非』『否』『未』『無』のいずれかの文字を入れて、反対語を作れ。

(例) 有料 ⇄ 無料

※解答欄にはいずれかの一文字のみを記入せよ。

- ① 可決 ⇄ ( ) 決
- ② 道理 ⇄ ( ) 理
- ③ 当番 ⇄ ( ) 番
- ④ 完成 ⇄ ( ) 完成
- ⑤ 合法 ⇄ ( ) 法

三

次の各文の空欄にあうことばを、それぞれ下から選び、ことわざを完成させよ。

- |            |        |                          |
|------------|--------|--------------------------|
| ① 両手に ( )  | 《 語群 》 | ア 風                      |
| ② 鬼に ( )   |        | イ かすがい                   |
| ③ 柳に ( )   |        | ウ とじ蓋 <small>ぶた</small>  |
| ④ 青菜に ( )  |        | エ 塩                      |
| ⑤ 豆腐に ( )  |        | オ 釣り鐘                    |
| ⑥ 渡りに ( )  |        | カ 舟                      |
| ⑦ 提灯に ( )  |        | キ 金棒 <small>かなぼう</small> |
| ⑧ 月夜に ( )  |        | ク 花                      |
| ⑨ 盗人に ( )  |        | ケ 提灯                     |
| ⑩ 破れ鍋に ( ) |        | コ 追い銭 <small>おせん</small> |

**四**

次のことわざに関連の深い四字熟語をそれぞれ下から選び、記号で答えよ。

- |   |                                 |      |   |                             |
|---|---------------------------------|------|---|-----------------------------|
| ① | 目は口ほどにものを言う                     | 《語群》 | ア | 自画自賛                        |
| ② | 幽霊の正体見たり枯れ尾花 <small>おぼな</small> |      | イ | 以心伝心                        |
| ③ | しり馬に乗る                          |      | ウ | 用意周到                        |
| ④ | のれんに腕押し                         |      | エ | 馬耳東風                        |
| ⑤ | 手前味噌を並べる                        |      | オ | 隔靴搔痒 <small>かつかさうよう</small> |
| ⑥ | 二階から目葉                          |      | カ | 疑心暗鬼                        |
| ⑦ | 先んずれば人を制す                       |      | キ | 先手必勝                        |
| ⑧ | 備えあれば憂いなし                       |      | ク | 付和雷同 <small>ふわどうどう</small>  |
| ⑨ | 身から出たさび                         |      | ケ | 無常迅速                        |
| ⑩ | 歳月人を待たず                         |      | コ | 自業自得                        |

**五**

次の文の順序を変えて、要旨がはっきりした文章にするにはどの順序がよいか。記号を並べ替えて答えよ。

- A 人間の社会の歴史が進んでゆくにつれて、そうした良識がだんだん強く、実現されてゆくことになるのであって、その点では歴史は繰り返さずたえず前進しており、かつ希望と光の方向に進んでいるといつてよい。
- B めいめいの人間は、思想も考え方も違う。また欲望も違う。知識の進んだもの、判断の鋭いものもあり、また知性の浅いものもある。
- C その良識が、政治にしたがって生活に生かされてゆくことが民主主義といつてよからう。
- D しかしながら、それらすべてをひっくるめてみると、共通の合理性を持った判断・健全な願望がある。それが人間の良識というものであろう。

六

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

著作権の関係により掲載不可

著作権の関係により掲載不可

## 著作権の関係により掲載不可

(小浜逸郎『人はなぜ働かなくてはならないのか』による)

(注) アイデンティティ……自己同一性。

エートス……社会集団における道徳的な慣習。エトス。

教条的……原理・原則だけにとらわれ、応用のきかないさま。

齟齬……かみ合わないこと。

## 著作権の関係により掲載不可

問一 傍線部A～Fのカタカナは漢字に直し、漢字は読みを平仮名で

記せ(楷書で正確に記すこと)

問二 文中の空欄ア～キを埋めるのに最適なものを、次の中からそれぞれ一つ選び、番号で答えよ。ただし、同じものを二度以上用いてはいけない。

- |   |      |   |     |   |      |
|---|------|---|-----|---|------|
| 1 | たとえば | 2 | むしろ | 3 | そして  |
| 4 | もちろん | 5 | たとえ | 6 | しかし  |
| 7 | あるいは | 8 | つまり | 9 | なぜなら |

問三 傍線部1「欲望論的解釈」に対する筆者の評価が端的に述べられている段落を本文中から探し、その段落の最初の五字で答えよ。ただし、句読点も一字と数える。

問四 傍線部2「道徳観念」の内容を具体的に示しているものとして最適なものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

- 1 秩序と混乱を避ける必要から二次的に考案された知恵
- 2 営々と働いている人たちのアイデンティティを支えているもの
- 3 「好きな仕事に就くことで、人生の充実を味わえる」という考え方
- 4 「働かざるものは食うべからず」という考え方
- 5 労働は社会を幸福にするためにあるという思想

問五 傍線部3「労働の意義を根拠づけているのは、私たち人間が、本質的に社会的な存在であるという事実そのものである」のように筆者が断定する理由を述べた次の文を完成させよ。ただし、空欄Xに合うように、文中の語句を用いて三十字以内で記すこと。

自身の労働が他者に恵みを与え、その労働を他者が必要とするだけでなく、労働自体が（ X ）として存在しているから。

問六 本文における筆者の考え方に合致しないものを、次の中から二つ選び、番号で答えよ。

- 1 資産家も働いていることを考えれば、人間が労働するのは単に「食っていくため」でないことがわかる。
- 2 人は、好きな仕事に就くことで、苦労を苦労とも感じないため、人生の充実感を味わうことができる。
- 3 「勤労は、それ自体が美徳なのだ」ということを労働の意義だとする考え方は、不十分なとらえ方である。
- 4 私たちの労働による生産物やサービス行為は、自分自身のためであるばかりか、自分と他者をつなぐ役割をも担っている。
- 5 私たちは、労働によって経済的に自立してはじめて、一人の社会人としてのアイデンティティを承認されることになる。

六						五	四	三	二	一		
問六	問五		問四	問三	問二	問一	①	①	①	⑪	⑥	①
					ア	A						
							②	②	②			
					イ							
						B	③	③	③	⑫	⑦	②
					ウ							
							④	④	④			
					エ	C						
							⑤	⑤	⑤	⑬	⑧	③
					オ							
						D	⑥	⑥				
					カ							
							⑦	⑦		⑭	⑨	④
					キ							
						E	⑧	⑧				
							⑨	⑨		⑮	⑩	⑤
						F						
							⑩	⑩				

受験番号

国語

氏名

得点

平成二十七年 度 江戸川看護専門学校 入学試験 解答用紙